

オーロラの下で (1990)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本／ソ連

色彩 Color

時間 123分

初公開日 1990/08/03

【解説】

戸川幸夫の同名児童文学を日本とソ連の合作で映画化。大和屋竺とイジョフ・ヴァレンティン・イワノヴィッチが脚色し、後藤俊夫が監督を務めた。極寒のシベリアを舞台に、日本人マタギとオオカミ犬との心の交流を描く。小六禮次郎が音楽を担当。

1914年の東部シベリア。秋田で身を売られた鈴木うめを助けるため、田宮源蔵は猟で金を稼いでいた。友人のアルセーニーは懸賞金がかげられたオオカミ“ブラン（吹雪）”が瀕死の重傷を負っているところを救出し、犬ぞりのリーダーとして育てる。ブランがオオカミだと主張する源蔵はアルセーニーと喧嘩し、そのまま日本に帰国。しかしうめはすでに結婚しており、ロシア帰りの源蔵はスパイとして迫害されてしまう…。

【クレジット】

監督	後藤俊夫	
製作	高岩淡	
	矢部恒	
	小田久栄門	
プロデューサー	桑山和之	
	角田朝雄	
	ワイズベルク・エリック	
原作	戸川幸夫	
脚本	大和屋竺	
	イジョフ・ヴァレンティン・イワノヴィッチ	
撮影	奥村祐治	
美術	春木章	
	アローニン・ウラジミール	
編集	鍋島惇	
音楽	小六禮次郎	
総指揮	岡田茂	
	田代喜久雄	
録音	ユーリー・ラビノヴィッチ	
助監督	山下龍次郎	
	マクラトチャン・スーレン	
出演	役所広司	Koji Yakusho
	マリーナ・ズージナ	
	桜田淳子	
	アンドレイ・ボルトネフ	

ガッツ石松
ニキータ・ミハルコフ
丹波哲郎

Guts Ishimatsu
Nikita Mikhalkov
Tetsuro Tamba